

自治体・協議会名	南伊勢町地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・行政職員の手による待合・乗り継ぎ環境の改善など、交通結節点における環境整備により、シームレスな移動を可能とする取組が図られたことを評価します。
- ・公共交通のニーズを見込みやすい「3K(高校生・高齢者・観光)」への働きかけに重点を置き、町営バスや町営デマンドバスなどに係るいろいろな取組を進められていることを評価します。
- ・町営バスと町営デマンドバスの特性の違いを踏まえ、デマンドバス利用の分散を図っていることが確認できました。

期待する取組

- ・各取組(Do)については、評価(Check)や今後の取組(Act)につなげやすくするため、どの目標や指標と結びつく取組なのか明確にされることを期待します。
- ・次期地域公共交通計画の策定に向け、引き続き町営バスと町営デマンドバスの役割分担や交通体系の精査など、これまでの経験やデータ等も活用して検討・策定が進められることを期待します。
- ・町内を運行する地域間幹線系統のうち輸送量が低迷している系統について、引き続き、利用促進や系統維持に向け県や関係者と連携して取組を実施されるよう期待します。